

- ②-③ 新春対談 スポーツのまちへ
- ④-⑤ 熱気人インタビュー
脚本家 古沢 良太さん
- ⑥ 厚木から羽ばたく熱気人
あつぎびと
- ⑦-⑧ コラム/お知らせ

デジタル広報配信 | アプリは「マチイロ」 ネットは「マイ広報紙」



原辰徳さん直筆サインボールは
1月4日から市役所本庁舎玄関に展示



スポーツ、文化・芸術、歴史の聖地づくりをPRするロゴ。スポーツ、文化・芸術、歴史が市民の皆さんの力で積み木のように重なり、一体となって聖地づくりにつながる姿を表現。

広報あつぎのロゴと書体をリニューアル

ロゴ

・親しみが感じられ、読みやすい平仮名に

書体

・文字が見やすいUDフォントに

☎広報課 ☎225-2040

プロフィール 1958年生まれ。緑ヶ丘小・南毛利中学校出身。小学2年～中学1年を市内で過ごす。小学2年生で野球を始め、東海大相模高校、東海大学を経て80年にドラフト1位で読売ジャイアンツに入団。81年には最優秀新人賞、その後、最優秀選手・ゴールデングラブ賞などを受賞。2002年に監督に就任しチームを3度日本一に導いた。

「厚木は初めて野球チームに入った原点とも言える場所」。読売ジャイアンツで選手監督として活躍した原辰徳さんは、小中学生時代を厚木で過ごしました。12月に市役所を訪れ、厚木での思い出やスポーツの魅力を市長に語った原さん。「スポーツは、周囲の人を感動させる力がある。子どもがスポーツを始めたいくなるようなまちになってほしい」と力を込めました。市は、2024年もスポーツの聖地を目指した取り組みを進め、全国に羽ばたく皆さんを応援していきます。〈2・3面に関連記事あり〉

原点